

# TAC通信

毎月、TAC (担い手支援担当) の取組み状況などをご報告いたします。

春日部地区担当 (南部エリア) 担当の小林です。

今回は春日部市内で行っている【水稻展示圃】について、その目的などを掲載させていただきます。

春日部市内では組合の皆さまに、ご協力をいただき、市内10ヶ所の圃場で全農、各肥料・農薬メーカーから提供していただいた肥料、農薬を使用した展示圃場が設置されています。

展示圃場が設置されている目的として、肥料、農薬の新商品や省力化・高温対策の肥料、難防除雑草に適応した除草剤の効果を確認することです。また、彩のきずなの展示圃場では、極良食味の基準での施肥設計にて栽培を行う圃場も設置しました。

調査項目として草丈、株数などの生育調査や圃場巡回時に雑草の発生状況を確認、収量調査などの様々な項目を春日部農林振興センターや各メーカーと協力しながら行っています。

新しい肥料、農薬も多く出ているので、詳しくは各地区TACや営農経済センターまでご相談ください。

